

【資料 4】

「鳥取県医師確保計画」の策定について

令和元年 7 月 1 6 日
医 療 政 策 課

医療法の改正に伴い、「鳥取県保健医療計画」の一部として、令和 2 年 4 月から始まる「鳥取県医師確保計画」を以下の骨子案等に基づき、計画の策定作業を進めていきたい。

1 計画策定の趣旨

地域間の医師偏在の解消等を通じ、地域の医療提供体制を確保するため、医師確保計画を策定する。
医師確保計画を策定するに当たり、地域毎に医師の偏在の状況を全国ベースで客観的に示す医師偏在指標を導入し、各都道府県において PDCA サイクルに基づき、医師確保対策を進めていく。

2 計画期間

令和 2 年度から令和 5 年度（3 年毎（当初計画のみ 4 年）に見直しを行う。

3 「鳥取県医師確保計画」骨子（案）

項目	記載を予定する主な内容
基本的事項	計画策定の趣旨、計画の位置づけ、計画の期間（令和 2 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日）、計画の推進体制、計画の点検及び見直し
鳥取県の現状	人口、医師数、医療体制等
全体計画	医師少数（多数）県、医師少数（多数）区域、医師少数スポットの設定 …厚生労働省が公表する医師偏在指標に基づき設定
	医師確保の現状、課題
	医師の確保の方針（二次医療圏、三次医療圏）
	確保すべき医師数の目標（二次医療圏、三次医療圏）
	将来時点の必要医師数と医師供給推計（二次医療圏、三次医療圏）
	目標の達成に向けた医師の確保に関する施策 …短期的施策：医師派遣調整、キャリア形成プログラムの策定・運用、勤務環境の改善等 …長期的施策：地域枠・地元出身枠の設定等
産科、小児科 医師確保	相対的医師少数県、相対的医師少数区域の設定 …厚生労働省が公表する医師偏在指標に基づき設定
	産科、小児科医師確保の現状、課題
	産科、小児科医師の確保の方針（周産期医療圏・小児医療圏、三次医療圏）
	産科、小児科医師の確保に関する施策 …短期的施策：医師派遣調整、専攻医の確保、勤務環境の改善等 …長期的施策：医師養成数の増加等

※医師多数区域及び医師多数都道府県：医師偏在指標の上位 33.3%

※（相対的）医師少数区域及び（相対的）医師少数都道府県：医師偏在指標の下位 33.3%

※医師少数スポット：局所的に医師が少ない地域を都道府県において設定

4 スケジュール

令和元年 7 月 計画骨子案を地域医療対策協議会、医療審査会で審議

9 月 計画素案作成（→地域医療対策協議会、医療審議会で審議）

1 1 月 計画案作成（→地域医療対策協議会、医療審議会で審議）

令和 2 年 1 月～パブリックコメントの実施

3 月 計画最終案（パブコメを反映）の作成（→地域医療対策協議会、医療審議会で審議）

4 月 計画の施行

<参考> 鳥取県の医師偏在指標（暫定）

【医師確保計画】（暫定値）

	医師偏在指標	順位	備考
鳥取県	258.2	11／47	医師多数県
東部医療圏	195.5	124／335	
中部医療圏	168.2	201／335	
西部医療圏	346.3	16／335	医師多数区域
全国値	238.6		

【産科医師確保計画】（暫定値）

	医師偏在指標	順位	備考
鳥取県	15.8	6／47	
東部医療圏	8.2	221／284	相対的医師少数区域
中部医療圏	30.9	13／284	
西部医療圏	21.1	25／284	
全国値	12.8		

【小児科医師確保計画】（暫定値）

	医師偏在指標	順位
鳥取県	169.0	1／47
東部医療圏	117.2	74／311
中部医療圏	106.7	111／311
西部医療圏	235.2	4／311
全国値	106.2	

※正式な医師偏在指数等は 7 月下旬厚生労働省より公表予定